MITSUBISHI

三菱電機中温用パッケージエアコン

冷媒R410A対応

取扱説明書

PCZG-P8MBA

PCZG-P10MBA

もくじ

ページ

1．安全のために必ずお守りください ……1～3
2．各部のなまえ ……4
3．運転のしかた ……5～10
4．お手入れのしかた……11・12
5．長期間ご使用にならないとき ……13
6．別売部品 ……14
7．サービスをお申しつけの前に……15・16
8．保証とアフターサービス……17・18
9．移設・工事・点検について ……18
10．仕様 ……19

●この取扱説明書の上手な使い方

中温用エアコン知恵袋　Dr. 情報　リモコン情報

と3つの情報が運転のしかたの順で掲載されています。通常の操作は運転のしかたをご覧いただき、より詳しく知りたいときに、この3つの情報をご利用ください。

SAVE 省エネで　守る環境　豊かな暮らし

このたびは三菱電機パッケージエアコンをお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、必ずこの説明書をお読みください。
●お読みになった後は、『据付工事説明書』とともに、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
●保証書は、『お買上げ日・販売店名』などの記入をお確かめの上、大切に保管してください。
●お使いになる方が変わる場合、本書と『据付工事説明書』『保証書』をお渡しください。
●お客さまご自身では、据付・移設をしないでください。（安全や機能の確保ができません。）

1. 安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告 、⚠注意 の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの傷害に結びつくもの。

■“図記号”の意味は次のとおりです。

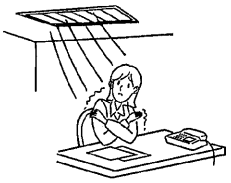
	絶対に行わないでください。
	必ず指示に従ってください。
	必ずアース工事を行ってください。
	回転物に注意してください。 (室外ユニット本体に表示してあります。)
	絶対に水を掛けないでください。
	絶対に濡れた手で触らないでください。

●ご使用時

⚠警告

長時間直接お肌に風をあてない

健康を損なう原因になります。



禁止

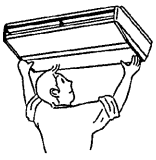
薬品消毒はしない

火災・変形の原因になります。

使用禁止

お客さま自身で分解・据付け・修理・移設・廃棄はしない

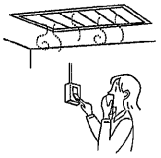
不備があると、火災・感電・ユニットの落下によるケガ・水漏れの原因になります。また、冷媒を大気に放出すると地球を汚染することになります。お買上げの販売店にご相談ください。



分解・据付け・修理・移設・廃棄禁止

異常時（異臭・異音・振動大など）は運転を停止して、電源スイッチを切る

異常のまま運転を続けると感電・火災や故障の原因になります。
また、リモコンにエラーコードが出たり、漏電遮断器がたびたび作動する場合もお買上げの販売店にご連絡ください。



電源を切る

エアコンおよびリモコンを水洗いしない

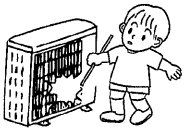
ユニットおよびリモコン内部に水が浸入して絶縁不良になり、感電の原因になります。

水濡れ禁止

吸込口・吹出口に指や棒などを入れない

特にお子さまにご注意を！

内部でファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。



禁止

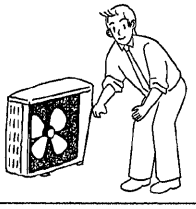
濡れた手で電源スイッチを操作しない

感電の原因になります。

濡れ手禁止

パネルやガードを取外さない

機器の回転物・高温部・高圧部に触れると、巻き込まれたり、やけどや感電によるケガの原因になります。



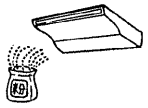
分解禁止

●ご使用時

⚠注意

粉が浮遊する作業場等では使用しない

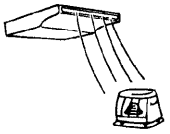
小麦粉、うどん粉、そば粉などの粉はフィルターおよび熱交換器を目詰まりさせ、故障の原因となります。



禁止

直接風のあたる所に燃焼器具を置かない

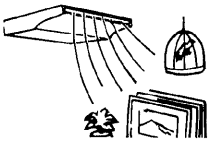
不完全燃焼の原因になります。
エアコンが燃焼器具の熱で変形することがあります。



設置禁止

特殊用途に使用しない

精密機器・食品・動植物・美術品の保存などに使用しないでください。品質低下の原因になります。



使用禁止

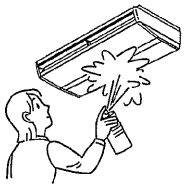
直接風があたる所に動植物を置かない

動植物に悪影響を及ぼす原因になります。

設置禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹付けない

火災・変形の原因になります。



使用禁止

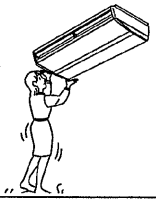
燃焼器具と一緒に使うときは、こまめに換気する

酸素不足の原因になります。

換気

フィルターなどの着脱のときは不安定な台に乗らない

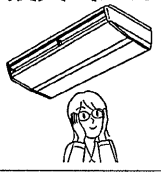
落下・転倒によるケガの原因になります。



禁止

フィルターの着脱には、保護具（メガネなど）を着用する

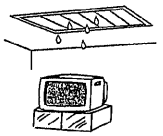
目にゴミ・ホコリが入ることがあります。



保護具着用

室内・室外ユニットの下に濡れて困るものを置かない

冷房時、多湿（湿度80%以上）時の長時間運転及びホコリなどによるドレン詰まりにより水が滴下し、家財などを濡らし汚損の原因になります。



設置禁止

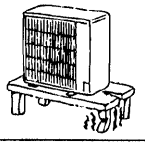
室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒によるケガの原因になります。

禁止

据付台などがいたんだ状態で放置しない

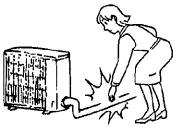
ユニットが落下・転倒し、ケガなどの原因になります。



放置禁止

運転中に冷媒配管に触れない

素手で触れると凍傷や、やけどになるおそれがあります。



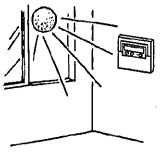
禁止

清掃のときは運転を止め、電源スイッチを切る

運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。

電源を切る

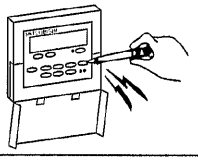
リモコン付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光があたる場所、湯・油・蒸気が飛散しリモコンに掛かるところには取付けない。



据付禁止

リモコンをとがった物で押さない。

感電、故障の原因になります。



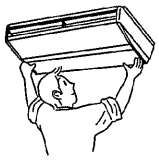
禁止

●据付け時

⚠警告

お客様ご自身で据付け・移動・再据付けはしない

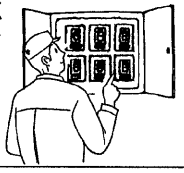
工事に不備があると、ユニットの落下によるケガ・感電・火災・水漏れの原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。



据付け

電源は専用回路とし、かつ定格の電圧、遮断器を使用する

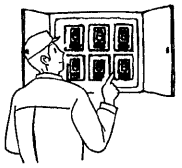
異電圧や容量の大きい遮断器を使用したり、正しい容量のヒューズの代わりに針金や銅線を使用すると、火災・故障の原因になります。



専用回路

漏電遮断器を取付ける

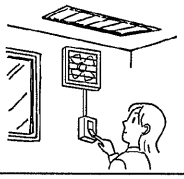
取付けていないと、感電の原因になります。



漏電遮断器

小部屋に据付ける場合などは、換気対策を行う

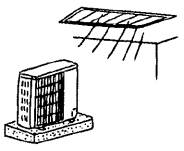
万一冷媒が漏れても限界濃度を越えないよう換気対策が必要です。冷媒が漏れると、酸欠事故の原因になります。お買上げの販売店にご相談ください。



漏電遮断器

室内・室外ユニットは、堅固な場所に水平に、かつしっかりと固定されていること

ユニットの落下・転倒などによりケガの原因になります。



設置場所

使用される別売部品は当社指定品であること

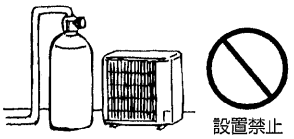
別売部品は、必ず当社指定のものであること。お客さまご自身で取付け不備があると、感電・火災・水漏れなどの原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。

別売部品

⚠警告

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは据付けない

ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火・爆発の原因になります。

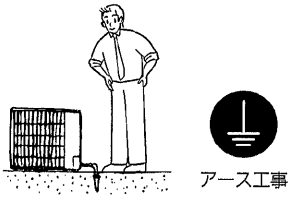


設置禁止

⚠注意

アース工事を行う

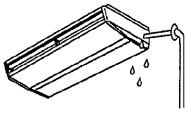
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続されていないこと。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。



アース工事

ドレン配管は確実に行う

配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になります。



排水

●冷媒（フロンガス）についてのご注意

このエアコンには、不燃性・非毒性・無臭の冷媒を使用していますが、これが漏れて火気に触れると有毒ガスが発生することがあります。また、空気より比重が重いため、部屋の中では床面に溜まりやすく酸欠事故の原因になります。

（冷媒が漏れたときの処置）

万一冷媒が漏れたときには、ストーブなどの火を消し、戸を開けるなどして充分換気を行ってください。その後、お買上げの販売店にご連絡ください。

●次の場所への据付けは避けてください。

本体が腐食しガス漏れしたり、性能を著しく低下させたり、部品が破損することがあります。

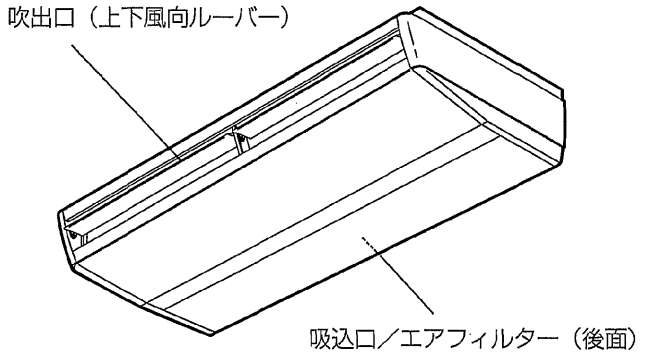
- ●可燃性ガスの漏れるおそれがあるところ
- ●粉や蒸気が多量に発生するところ
- ●酢（酢酸）を多量に使用するところ
- ●油煙がたちこめるところ
- ●温泉地などの硫化（イオウ系）ガスの発生するところ
- ●海浜地区など塩分の多いところ
- ●積雪により室外ユニットが塞がれるところ

（このページの詳しい説明は、室内ユニットの据付工事説明書をご覧ください。）

2. 各部のなまえ

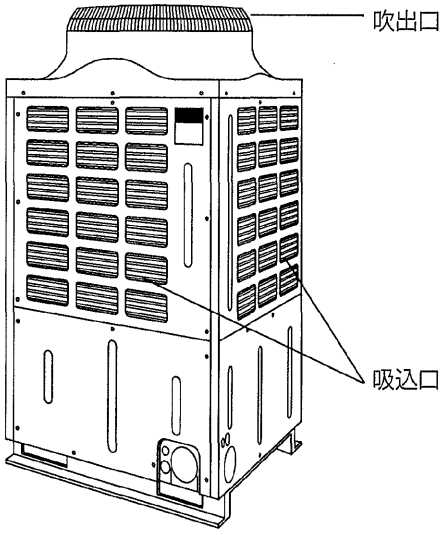
室内ユニット

[PCZG形]

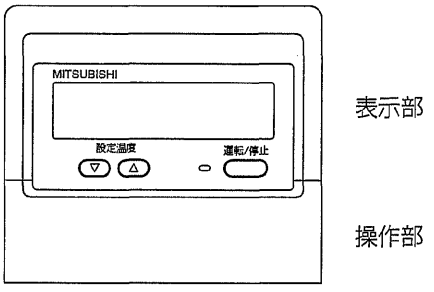


室外ユニット

[PUZG・PUG形]



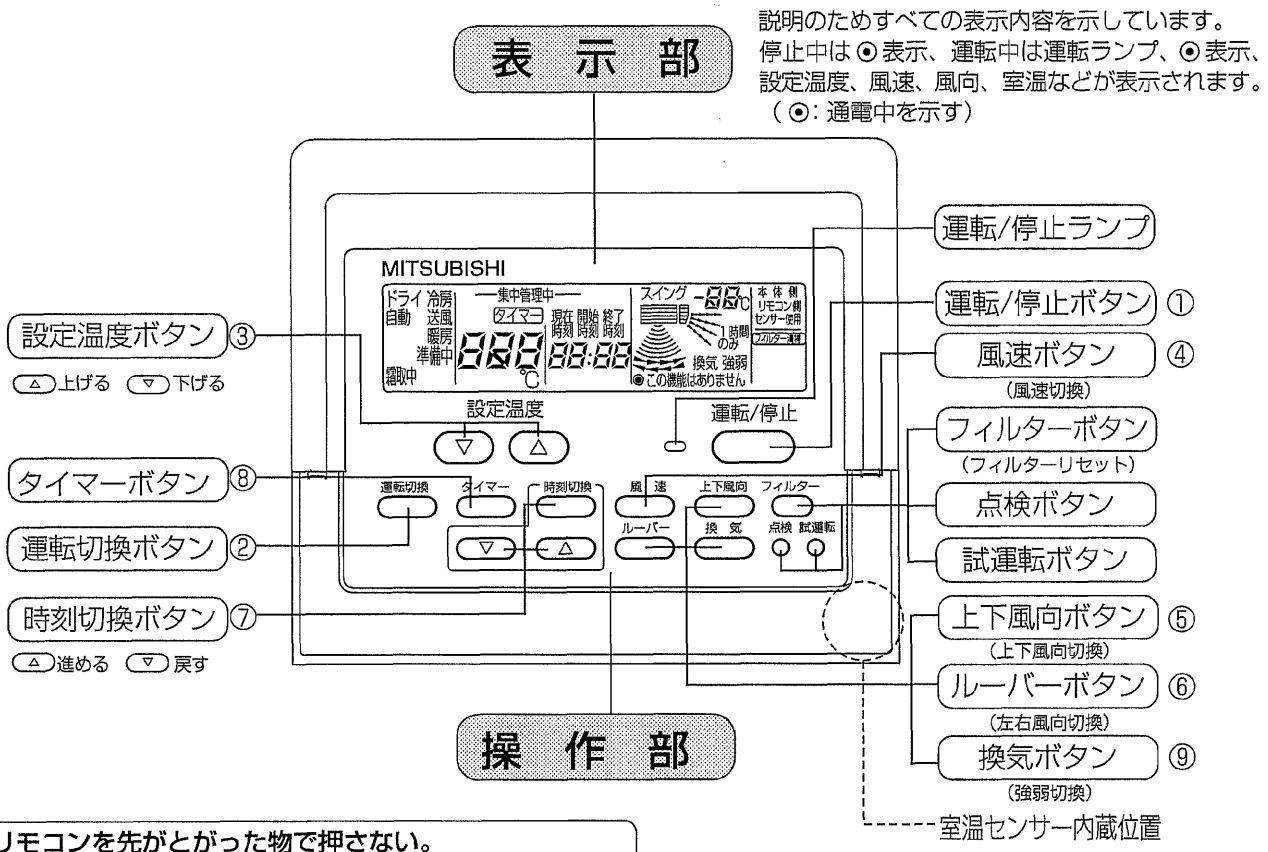
リモコン



ワイヤードリモコン（別売部品）

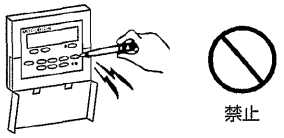
3. 運転のしかた

1 ワイヤードリモコン（別売部品）



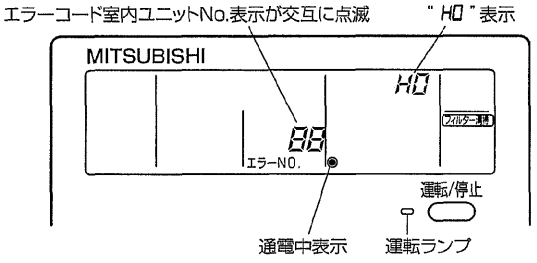
リモコンを先がとがった物で押さない。

故障の原因となります。



リモコンガイド

●“ HO ”表示（初期自動点検中）
電源を入れたときと停電が復帰したとき･･･約3分間お待ちください。
●運転ランプ･エラーコードの点滅
点滅しているときは点検が必要です。
エラーコードを確認の上、お買上げの販売店へご連絡ください。



●“リモコンの温度表示が点滅
温度表示範囲外の温度を検知しているためです。

“この機能はありません”

●上下風向･ルーバー･換気ボタンを押しても機能がない室内ユニットの場合は“この機能はありません”表示がでます。
●1個のリモコンで2種類以上の室内ユニットを同時運転している場合は1台でも機能を装備した室内ユニットがあれば表示されません。

(1) 運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

●運転開始の前に・・・ 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

運転の開始、運転モードを選ぶとき

■ ▭（運転／停止）ボタン①を押す。
　●運転ランプと表示が点灯します。
■ 運転切換 ボタン②を押す。
　●1回押すごとに設定が切換わります。

冷房 ⇒ 送風 ⇒ 自動※1 ⇒ 暖房※1 ⇒ 換気※2

※1　冷房専用機種の場合は、自動と暖房の表示はされません。
※2　換気装置が連動されていない場合は、表示されません。
　・換気装置が連動されている場合、全ての運転モードで連動しています。

設定温度を変えたいとき

■室温を下げたいとき・・・ ▽ 設定温度ボタン③を押す。
■室温を上げたいとき・・・ △ 設定温度ボタン③を押す。
　●1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
　●温度設定範囲は次の通りです。

冷房運転	暖房運転	自動運転	送風・換気
14~30℃	14~28℃	14~28℃	設定できません

風速を変えたいとき

■ 風 速 ボタン④を押す。
　●1回押すごとに設定が切換わります。

お知らせ

●このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なります。
1. “暖房準備中”・“霜取中”表示のとき
2. 暖房運転直後（モード切換待機中）
3. 暖房モードで設定温度より室温が高いとき

上下風向を変えたいとき（手動）

●転倒しないよう足場をしっかりさせてください。
●運転を停止し、風向ルーバーをお好みの向きに調節してください。

お知らせ

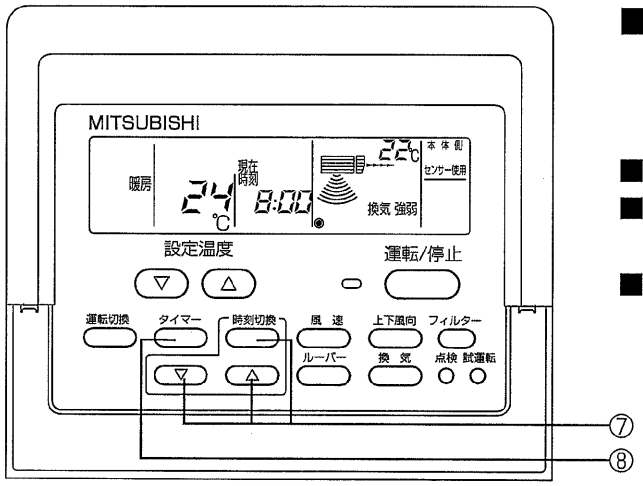
●本機種では 上下風向 ルーバー ボタンは使用できません。

（上下風向 ルーバー ボタンを押した場合、“この機能はありません”と表示され、その室内ユニットに上下風向機能・左右風向ルーバー機能がないことをお知らせします。）

運転を停止するとき

■ ▭（運転／停止）ボタン①を押す。

(2) タイマー運転のしかた



■タイマー運転には次の３つの方法があります。

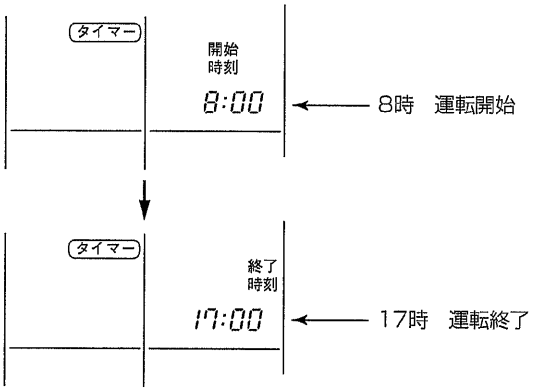
1. 入タイマー運転 運転の開始のみをタイマーで行う
2. 切タイマー運転 運転の停止のみをタイマーで行う
3. 入⇄切タイマー運転 運転・停止の両方をタイマーで行う

■タイマー運転の設定は、24時間以内に入・切各1回以内です。

■タイマー運転中（タイマーの表示がされているとき）は時刻設定・変更はできません。

■タイマー時刻設定は10分単位です。

タイマー設定表示例



現在時刻の設定を行うとき

■(時刻切換)ボタン⑦を押し、表示を 現在時刻 にする。

■時刻切換 △ ボタン⑦を1回押すごとに進み、
時刻切換 ▽ ボタン⑦を1回押すごとに戻る。

- ●ボタンを押し続けると早送り（早戻し）になります。
- ●設定終了後約10秒で表示は消えます。

入タイマー運転を行うとき

■(時刻切換)ボタン⑦を押し、表示を 開始時刻 にする。

■時刻切換 △ または ▽ ボタン⑦を押して時刻を合わせる。

■ 終了時刻 を --:-- の表示に設定する。

- ● --:-- の表示は23：50と0：00の間に表示されます。

■ (タイマー)ボタン⑧を押し、表示を タイマー にする。

切タイマー運転を行うとき

■(時刻切換)ボタン⑦を押し、表示を 終了時刻 にする。

■時刻切換 △ または ▽ ボタン⑦を押して時刻を合わせる。

■ 開始時刻 を --:-- の表示に設定する。

■ (タイマー)ボタン⑧を押し、表示を タイマー にする。

入⇄切タイマー運転を行うとき

■入タイマー・切タイマー両方の設定をする。

■ (タイマー)ボタン⑧を押し、表示を タイマー にする。

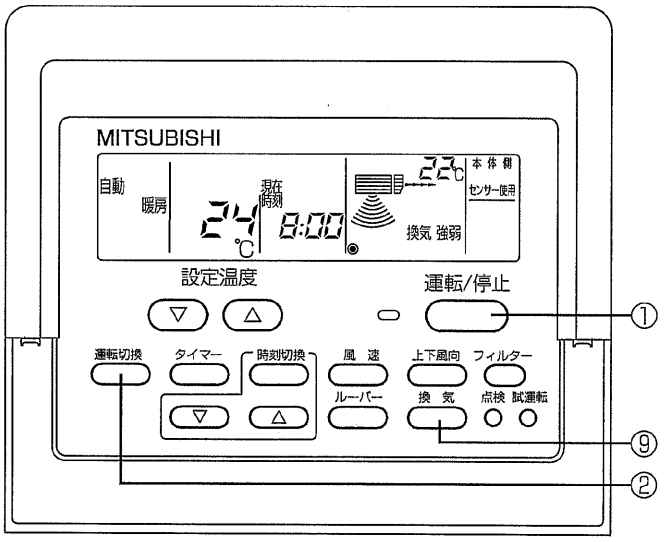
タイマー運転を解除するとき

■(タイマー)ボタン⑧を押して タイマー 表示を消す。

お知らせ

- ●タイマー運転が終了してエアコンが運転または停止すると、次の運転は自動的に連続運転となります。

(3) 自動運転、換気単独・ 換気連動運転のしかた



自動運転を行うとき

■ ▭（運転／停止）ボタン①を押す。

■ (運転切換) ボタン②を押し、表示を［ 自 動 ］にする。

●設定温度より室温が高いときは冷房運転を、室温が低いときは暖房運転を開始します。

<リモコンに表示します>（9ページ参照）

換気単独運転を行うとき

■ ▭（運転／停止）ボタン①を押す。

■ (運転切換) ボタン②を押し、表示を［ 換 気 ］にする。

●冷房運転・暖房運転などの必要がなく換気運転のみをしたい時に使用します。

●換気装置が連動接続されていない時は［ 換 気 ］の表示はされません。

換気風量を変えたいとき

■ (換 気) ボタン⑨を押す。

●1回押すごとに、以下のように切換わります。

換気 弱 ⇄ 換気 強

■ (換 気) ボタン⑨を押したとき［この機能はありません］の表示が点滅する場合は換気装置が連動接続されていません。

換気連動運転を行うとき

■ ▭（運転／停止）ボタン①を押す。

●換気装置が連動接続している場合は、自動的に換気装置も運転します。

■ (換 気) ボタン⑨を押す。

●換気風量、強／弱どちらかに設定できます。

Dr.情報

もうちょっと
詳しく知りたい

■使用温度範囲

		室内	室外
冷房	乾球温度	14℃～30℃	-5℃～43℃
	湿球温度	10℃～22.5℃	—
暖房	乾球温度	14℃～28℃	-11℃～21℃
	湿球温度	—	-12～15℃
送風・換気	乾球温度	—	—

■暖房運転について

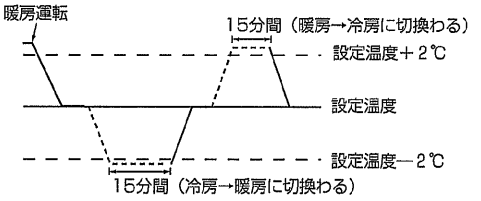
- ●暖房開始時に風が出ない：冷風を出さないよう室内ファンは吹出し空気の温度上昇に合わせて、停止から設定風速へ切換わります。（ホットスタートといいます。）
- ●風速が設定どおりでない：室温が設定温度に達したとき、機種により一時的に微風または弱風となります。
- ●“霜取中”“暖房準備中”が表示されているときは霜取運転、霜取後冷風を出さないよう室内ファンを停止させています。停止している期間をそれぞれ“霜取中”“暖房準備中”と表示し、お知らせします。
- ●運転を停止しても風が出る：運転停止後約1分間電気ヒーター等の余熱を排熱するために、室内ファンが回ることがあります。

■送風運転とは

- ●送風運転はお部屋の空気を循環させる働きをします。冷房・暖房運転をしない中間期に換気装置と連動運転を行うと、より効果的な換気ができます。

■自動運転とは

- ●設定温度より室温が高いときは冷房運転を開始し、室温が低いときは暖房運転を開始します。
- ●自動で運転している間に室温が変化し設定温度より2℃以上高くなり、その状態が15分以上続くと冷房運転に切換わります。また、2℃以上低くなり、その状態が15分以上続くと暖房運転に切換わります。



■換気連動運転とは

- ●エアコンの運転を開始すると自動的に換気装置も運転を開始し、室内空気と新鮮外気とを混合させて、より効果的な換気を行うものです。
- ●エアコンを使用しない時期には換気装置単独でも運転ができます。（換気運転）
- ●換気風量の強／弱切換えもエアコンのリモコンで行うことができます。リモコンの 換気 ボタンを1回押すごとに“強”←→“弱”と表示、設定が切換わります。
- ● 換気 ボタンを押したとき“この機能はありません”の表示が点滅する場合、および運転モードで“換気”が表示されない場合は、換気装置が連動されていない場合です。

リモコン情報

- ●お好み運転で操作ボタンを押したとき、“この機能はありません”と点滅表示が出ることがあります。
  操作ボタンを押した機能が室内ユニットに装備されていないことを示しています。
- ●1個のリモコンで2種類以上の室内ユニットを同時運転しているシステムの“この機能はありません”の表示は、室内ユニットの全てに装備されていないときに限り表示されます。1台でも機能を装備した機種があれば表示されません。
- ●再運転時は右記運転モードとなります。

	再運転時モード
運転モード	前回運転モード
温度設定	前回設定温度
風　　速	前回設定風速

中温用エアコン知恵袋 ― 上手な使い方

●中温用パッケージエアコンを上手に正しくお使いいただき、快適な室内環境をお作りください。

室内温度（室温）は最適に

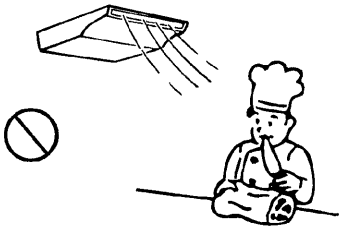
●冷やしすぎは健康によくありません。
電力のムダ使いにもなります。
●たとえば冷房のとき設定温度を1℃上げると約10%の電力が節約できます。

冷房時は熱の侵入を少なく

●冷房時直射日光の当たる窓にはブラインド、カーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしましょう。
●出入口は必要なとき以外は開けない。
開放のままにしないようにしましょう。

長時間直接お肌に風をあてない

●長時間エアコンの風が直接身体にあたると体調を悪くしたり、健康障害の原因となることがあります。
●エアコンの風向に注意しましょう。

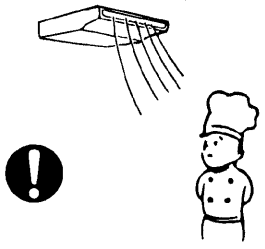


フィルターの掃除を

●フィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房・暖房能力が落ちます。また、電力のムダ使いとなります。
●標準装備のエアフィルターは週に一度以上清掃してください。
●別売部品のロングライフフィルターは、通常の使用環境では約2500時間清掃不要です。シーズンの始めと終わりに清掃してください。

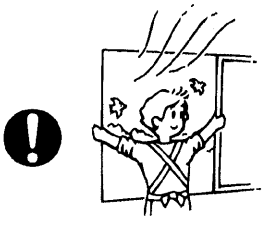
室内の温度ムラ解消に風向調節を

●冷房時、肩などに直接風が当たり体調を悪くすることがあります。冷たい空気は重たいので水平吹出しなどにして、上方から冷やすよう風向を調節してください。
●暖房時、足元が寒いのは冷たい空気は重いので、床の近くに溜まるからです。下吹出しなどにして風向を調節してください。



ときどき換気を

●長時間、閉め切った部屋では空気が汚れますので、ときどき換気が必要です。
●送風運転では、室温の設定はできませんが、お部屋の空気を循環させるはたらきをします。
●冷房・暖房運転をしない中間期に換気扇との連動運転をしますと、より効果的な換気ができます。当社“ロスナイ換気扇”を利用しますとムダのない換気ができます。



4. お手入れのしかた

⚠警告

エアコンおよびリモコンを水洗いしない

●水が侵入して絶縁不良になり、感電の原因になります。

⚠注意

フィルターの着脱のときは不安定な台に乗らない

●落下・転倒によるケガの原因になることがあります。

フィルターの着脱には保護具（メガネなど）を着用する

●目にゴミが入り、ケガの原因になります。

清掃の時は運転を止め、電源スイッチを切る

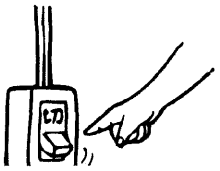
●運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になることがあります。

フィルターを取外した状態で運転しない。

●内部にゴミなどがつまり、故障の原因になります。

お手入れの前に

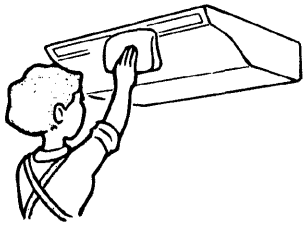
■必ず、電源を「切」にしてください。



室内ユニット、リモコンの清掃

■やわらかい布でから拭きをしてください。

■上下風向ベーンは手で強く引っ張ったり押したりしないでください。故障の原因になります。



■手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤（食器用または洗濯用）を使用してください。

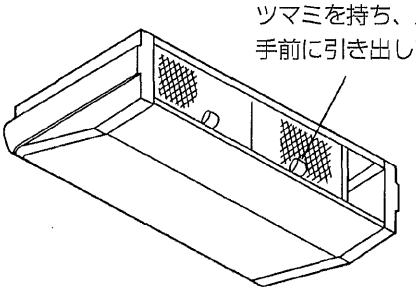
■ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉などは製品を傷めますので、絶対使用しないでください。

■リモコン線をひっぱったり、ねじったりしないでください。また、リモコンケースは取外さないでください。

フィルターの清掃

(1)フィルターを取外す。

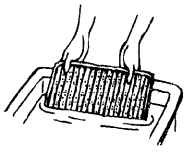
ツマミを持ち、上にあげてから手前に引き出してください。



(2)フィルターのホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする。

■汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かした、ぬるま湯ですすいでください。

■熱い湯（約50℃以上）で洗わないでください。変形することがあります。



(3)水洗いしたあと、日陰でよく乾かす。

■フィルターは直接日光や直接火にあてて乾かさないでください。

(4)フィルターを元の状態に取付ける。（取外しの逆の手順）

エアフィルターの清掃時期

■標準装備のエアフィルターは一週間に一度（特にホコリの多い所ではそれ以上）清掃してください。

■別売部品のロングライフフィルターの清掃時期の目安は約2500時間です。

※フィルターが詰まると冷暖房効果が低下し、そのまま運転を続けると故障の原因になります。

※フィルターは、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を、フィルターの種類ごとに目安時間で表示しているものです。
環境の空気条件によって汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

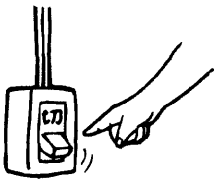
5. 長期間ご使用にならないとき

長期間ご使用にならないとき

(1)4～5時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。

■不衛生な「カビ」などが発生して室内に飛散し体調悪化や健康を損なう原因になります。

(2)エアコンの電源を切る。

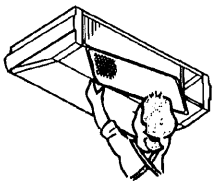


■電源が入っていると、運転していなくても数ワット～数十ワットの電力が消費されます。

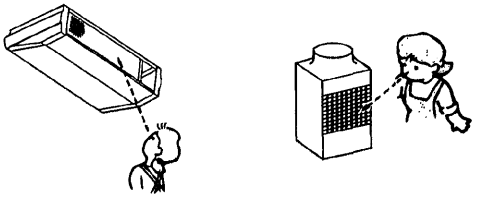
再度使い始めるとき

■下記作業(1)～(4)の点検を行ない、異常のないことを確認後、電源を入れてください。

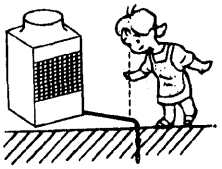
(1)フィルターを清掃して、取付ける。



(2)室内・室外ユニットの吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する。



(3)アース線が外れていないことを確認する。室内ユニットにも取付けてある場合があります。

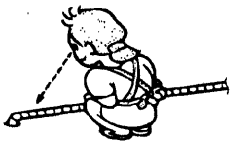


⚠注意

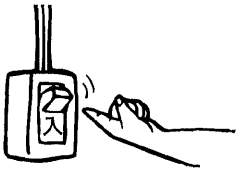
アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しない

●アース工事に不備があると、感電の原因になることがあります。アース工事を行う場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

(4)ドレンホースの折れ曲がり、先端の持ち上がり、詰まりなどのないことを確認する。



(5)必ず運転開始の12時間以上前からエアコンの電源を「入」にする。



6. 別売部品

多様な使い方に対応いただけるように、専用の別売部品を用意しています。
詳細はお買上げの販売店にご相談ください。

ユニット用別売部品

■ドレンアップメカ（揚程500mm）……冷房時発生したエアコン内の水を天井内にくみ上げて排水するポンプです。

■ロングライフフィルター……一度の清掃で約2500時間使用できます。
（空気条件により使用可能な時間は異なります。）

■補助電気ヒーター……さらに暖房能力を高めることができます。寒冷地などで使用する場合にお勧めします。

制御用別売部品

■スケジュールタイマー……1週間の曜日毎、運転時間を2モード（終日停止を含むと3モード）から選定できます。

■集中コントローラー/マルチパネルコントローラー‥室内ユニット50台までを集中制御できます。
集中制御には、一括／グループ毎に運転・停止／運転モードの切換え／設定温度の変更などを行うことができます。

7. サービスをお申しつけの前に

サービスをお申しつけの前に、次の点をお調べください。

おかしいな Q 変だな？故障かな？	A お答えします	! 説明します
動かない！ ①リモコンの運転表示が点灯しない。	①電源開閉器を入れてください。 リモコンの表示部に，電源の“⊙”が点灯します。	①電源が入っていませんとリモコンの表示部に電源の表示“⊙”が点灯しません。
②リモコン表示部に“集中管理中”の表示が出ている。	②“集中管理中”を解除してください。 表示が出ていませんか？ お確かめください。	②“集中管理中”の表示が点灯中はリモコンでの運転・停止が禁止となっています。
③再運転のために，運転・停止ボタンを押したが運転がすぐに始まらない。	③再運転をした場合は，約3分間お待ちください。	③マイコンの指示でエアコンを保護しています。
④リモコンの表示部にエラーコードが点灯している。	④リモコンの表示部にエラーコードが表示されていませんか？ お確かめください。	④“自己診断機能”が作動してエアコンを保護しています。 サービスを申し付けください。
運転・停止ボタンを押さないのに動き出した。	①リモコンでタイマー運転にしていた。 運転・停止ボタンを押して停止してください。	①リモコンで入タイマー運転を設定すると，自動的に指定された時刻に運転を開始します。
	②遠方コントロールで運転を指示した。 運転を指示したところへ確認・連絡ください。	②遠方コントロールが接続されている場合，遠方で運転の指示をすると自動的に運転を開始します。
	③集中管理室で運転を操作した。 運転を指示したところへ確認・連絡ください。	③リモコンに“集中管理中”の表示が点灯しているときは，集中管理室からの指示で運転を開始します。
	④停電していて電源が復帰した。 運転・停止ボタンを押して停止してください。	④運転中に停電になったとき，電源が復帰すると自動的に運転を開始する電源発停の機能に設定されていた。 * 電源発停の機能を作動させない場合は，販売店・工事店またはサービスにご連絡ください。
運転・停止ボタンを押さないのに停止した。	①リモコンでタイマー運転にしていた。 運転・停止ボタンを押して運転を再開してください。	①リモコンで切タイマー運転を設定すると，自動的に指定された時刻に運転を停止します。
	②遠方コントロールで運転を指示した。 運転を指示したところへ確認・連絡ください。	②遠方コントロールが接続されている場合，遠方で運転の指示をすると自動的に運転を停止します。
	③集中管理室で運転を操作した。 停止を指示したところへ確認・連絡ください。	③リモコンに“集中管理中”の表示が点灯しているときは，集中管理室からの指示で運転を停止します。
室内ユニットより白い霧状の水蒸気が出る。	そのままお使いください。	①室内の温湿度が高い場合、運転の始めにこのような現象が出る場合があります。 ②霜取運転時、冷気が下りてきて霧状に見えることがあります。
室外ユニットより水・水蒸気が出る。	そのままお使いください。	①冷房時に冷えた配管や配管接続部に水滴がつき，滴下するためです。 ②暖房時には熱交換器についた水が滴下するためです。 ③霜取運転時、熱交換器についた水が蒸発し、水蒸気がでることがあります。 * これらの水をまとめて別に排水する場合，別売部品“集中排水キット”をご利用ください。

おかしいな Q 変だな？故障かな？	A お答えします	! 説明します
よく冷えない。 よく暖まらない。	①温度調節を確認して，設定温度を調節してください。	①設定温度が適切でない。
	②フィルターの清掃をしてください。	②フィルターが汚れ，目詰まりして風量が低下したため。
	③室外ユニットの周囲空間を広く開けてください。	③室外ユニットの吹出し口・吸込み口がふさがれている。
暖房運転ですぐに風が吹き出されてこない。	そのままお待ちください。	十分に暖かな風をお届けするために準備中です。
暖房運転中，設定温度になっていないが運転が止まる。	そのまま約10分程お待ちください。	外気温度が低く，湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。 この霜を溶かしています。
水の流れるような音がする。	異常ではありません。 そのままお使いください。	エアコン内部の冷媒が流れる音です。
時々“プシュッ”と音がする。	異常ではありません。 そのままお使いください。	エアコン内部の冷媒の流れが切換わるときの音です。
“ピシッ，ピシッ”という音がする。	異常ではありません。 そのままお使いください。	温度変化で部品などが膨張・収縮して，こすれる音です。
リモコンのタイマー運転がセットできない。	スケジュールタイマーで行なってください。	スケジュールタイマーが接続されていませんか？この場合はスケジュールタイマーでセットとなります。
リモコンに“H0”の表示が出る。	そのままお待ちください。	初期自動点検（約2分）を行なっているためです。
リモコンにエラーコードが表示される。	エアコンの電源を切り，お買上げ販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。	自己診断機能を搭載しています。 * 自分では絶対に修理しないでください。

8. 保証とアフターサービス

■保証書は室外ユニットに添付しております。

■ご不明な点や修理に関するご相談はお客様相談窓口（別添）にお問い合わせください。

■機器予防保全の目安 [保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

下記は、以下のご使用条件の場合です。

①頻繁な発停のない、通常のご使用状態である事。（機種によって異なりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回／時間以下を目安としています。）

②製品の運転時間は、10時間／日、2,500時間／年と仮定しています。（氷蓄熱等夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。）

また、下記の項目に適合する時には、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。

①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。

②電源変動（電圧、周波数、波形歪み等）が大きい場所でご使用される場合。（許容範囲外での使用はできません）

③振動、衝撃が多い場所に設置されご使用される場合。

④塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。

⑤頻繁な発停のある場所、運転時間が長い場所。（24時間空調等）

表-1．「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］	主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］
圧縮機	1年	20,000時間	膨張弁	1年	20,000時間
モーター（ファン、ルーバー、ドレンポンプ等など）		20,000時間	バルブ（電磁弁、四方弁など）		20,000時間
ベアリング		15,000時間	センサー（サーミスター、圧力センサーなど）		5年
電子基板類		25,000時間	ドレンパン		8年
熱交換器		5年			

注1．本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2．この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）の為にお役立てください。
また保守点検契約の内容によっては本表よりも、点検・保全の周期が短い場合があります。

●定期点検実施の場合でも予期できない突発的偶発故障が発生する事があります。この場合、保証期間外での故障修理は有償扱いとなります。

●補修用部品の保有期間について
このエアコンの補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後9年間となっています。この期間は通商産業省の指導によるものですが、当社はこの基準により補修用部品を調達した上修理によって性能を維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理を実施致します。

■消耗部品の交換周期目安

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表-2．「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年	ヒューズ	1年	10年
高性能フィルター		1年	加湿エレメント		5年
ファンベルト		5,000時間	クランクケースヒーター		8年
平滑コンデンサー		10年			

注1．本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2．この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）の為にお役立てください。

■アフターサービスご契約のおすすめ

●当社指定のサービス会社と保守契約（有料）いただければ、専門のサービスマンがお客様に代わって保守点検を致します。万一の故障時も早期に発見し適切な処置を行う事ができます。

8. 保証とアフターサービス

■保証書について[保証期間は、お買上げ日または据付日または試運転完了日から起算して1年間です。]

●保証書はお買上げの店で所定事項を記入しお渡ししますので、記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

●保証期間中、万一故障した時は、お買上げの店または指定のサービス店にご連絡ください。
保証書の記載事項に基づいて1年間は無償修理致します。**[保証期間経過後の修理は有償になります。]**
保証期間中でも有償になる場合もありますので、保証書をよくお読みください。

●良好な状態で長く安心してご使用いただくために、お客さまに実施していただく日常点検（フィルター清掃など）以外に専門技術者による定期的な保守点検を実施してください。
標準的な保守点検の、「点検周期」および定期点検に伴う「保全周期」[主要部品の交換・修理実施周期]は、表-1を目安にされると便利です。また、代表的「消耗部品」の例を表-2に示します。
なお、保守点検の内容は契約会社によって若干異なる場合がありますので、契約時によくお確かめください。

■移設および廃棄について

●転居などでエアコンを移動再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの店またはメーカー指定のお客様相談窓口にご相談ください。

●エアコンを廃棄される時は冷媒の回収などが必要ですので、お買上げの店またはメーカー指定のお客様相談窓口にご相談ください。

9. 移設・工事・点検について

■移設について

①増改築・引越しのためエアコンを取外したり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますので、あらかじめ販売店にご相談ください。

②据付けや移設時に冷媒を追加充填する場合は、指定冷媒以外のものを混入させないでください。

■設置場所について

①設置・移設する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。

②次の場所への据付けは避けてください。

- 可燃性ガスの漏れるおそれがあるところ
- 酢（酢酸）を多量に使用するところ
- 海浜地区等塩分の多いところ
- 温泉地などの硫化（イオウ系）ガスの発生するところ
- 酸性の溶液を頻繁に使用するところ
- 粉や蒸気が多量に発生するところ
- 油煙のたちこめるところ
- 湿気の多い場所
- 高周波加工機（高周波ウェルダー等）のあるところ
- 特殊なスプレーを頻繁に使用するところ

など、エアコンの周囲雰囲気が特殊な場所で使用しますと、多くの場合エアコンの故障のもとになります。
詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

③室内ユニットは必ず水平に据付けてください。水たれなどの原因となります。

④病院・通信事業所などに据付けされる場合は、ノイズ発生源を遮断して施工してください。

■保守点検契約のおすすめ

●エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。ご使用状態によっては臭いが発生したり、ゴミ、ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約（有料）をおすすめします。

■電気工事について

①電気工事は、電気工事士の資格がある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および据付工事説明書に従って施工してください。

②電源はエアコン専用の回路を設けているか販売店にご確認ください。他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。

③万一の感電防止のため、アースを取付けてください。
詳しくはお買上げの販売店にご確認ください。

④据付場所によっては、漏電ブレーカーの取付けが義務付けられています。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

⑤ブレーカー・ヒューズなどは正しい容量のものをご使用ください。

■騒音にもご配慮を

①据え付けにあたっては、エアコンの重量に充分耐える場所で騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。

②室外ユニットの吹出口からの冷温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。

③室外ユニットの吹出口の近くに物を置きますと、性能低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。

④エアコンをご使用中、異常音がする場合などは、お買上げの販売店にご相談ください。

10. 仕　　様

50/60Hz

	天吊形	
室内ユニット形名(冷暖房 冷房専用形共通)	PCZG-P8MBA	PCZG-P10MBA
電　源	三相　3線　200V　50/60Hz	
騒　音：強ー弱　dB	55-52	55-52
標準風量：強ー弱　m^3／min	70-60	70-60
標準機外静圧　Pa	0	0
補助ヒーター（別売部品）　kW	5.2	5.2
外形寸法（高さ×巾×奥行）mm	320×2100×800	320×2100×800
質量　kg	90	90

※電気特性は製品に貼付してあります製品銘板に記入してあります。
※騒音値はA特性値です。

愛情点検

●長年ご使用のエアコンの点検を！

エアコン補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後９年です。

ご使用の際、このようなことはありませんか？

- ●運転音が異常に大きくなる。
- ●室内ユニットから水が漏れる。
- ●電源が頻繁に落ちる。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

後日のために記入しておくと便利です。	
お買上げ店名	電話
お買上げ(据付)日	年　月　日

三菱電機株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)
〒640-8686 和歌山市手平6-5-66冷熱システム製作所(073)436-2111

WT04303X01